

第1回 精神科・歯科心身医療外来による医科・歯科連携セミナー

日時：2011年12月15日（木） 18時～

場所：東京医科歯科大学医学部附属病院 B棟 16階セミナー室

テーマ：口腔セネストパチーの治療における医科と歯科の連携

1. 症例報告 梅崎 陽二郎 先生（歯科心身医療外来）
2. 症例報告 玉井 眞一郎 先生（精神科）
3. Discussion



客観的な所見が全く認められないにもかかわらず、「歯の間から金属のような異物が出てくる」などといった口腔内に限局した奇異な異常感を訴える病気は「口腔内セネストパチー」と呼ばれています。両科で共有する具体的な症例を基に、治療抵抗性の病態にどうアプローチし、患者さんの苦痛を少しでも和らげるにはどのような治療が良いか、文献的な考察も含めて精神科医と歯科医師とで検討しました。非常に難治性の病気で、すぐに結論が出るものでもありませんが、治療的なアプローチの方向性が一致し、お互いに顔が見える更に深い連携が可能となってきました。また本症の病態解明のために共同研究を進めて行く上でも有意義な会となりました。